

時間	講義項目
10:00 ~ 12:00	<p>大学コンセプトの再構築 - 「大学の類型」「教育プログラム」とその評価 ~ 学部学科の構成理念と教学組織 / 学位の同定と評価 ~</p> <p style="text-align: right;">放送大学      丹保 憲仁</p> <p>1. 大学の類型と学位</p> <p>(1) 日本では「大学」の定義は一つ ~ 本当は千差万別である</p> <p>(2) 類型 ~ 大学院研究大学、専門職大学院大学、教養・市民教育型大学院、汎用型学部教育、カレッジ型汎用学部教育、単科大学・専門学校型学部教育、市民教育型大学・短大(コミュニティ・カレッジ) など</p> <p>(3) 通学制と通信制の特性と相互連携      (4) 学位のレベルの切り方と学位の同定</p> <p>2. 教育プログラム</p> <p>(1) 学科学年型(マトリックス型)教育と科目選択単位累積型(ツリー型)教育、科目クラスター教育がその中間</p> <p>(2) 年間授業料か単位毎の授業料か (3) 単位互換や他教育機関との連携を本質的なものと考えているか</p> <p>3. カリキュラムのレベリングと学校の類型</p> <p>(1) 各種類型大学とプログラムの明確化      (2) 教員の資質・資格の同定・評価</p> <p>4. 教学と理事者の関係</p> <p>~ 国公立大学法人型か学校法人型か、株式会社型か ~</p> <p>5. 「大学」評価と「プログラム」評価の留意点 <span style="float: right;">質疑応答</span></p>

昼 食

13:00 ~ 14:40	<p>〔関西大文学部〕8学科から総合人文学科1学科統合の理念と展開 ~ 1年次共通専門科目設置と2年次10専修分属方式の採用 ~</p> <p style="text-align: right;">関西大学      芝井 敬司</p> <p>1. 改革への助走 - 1学科10専修を目指して</p> <p>(1) インターディパートメントの導入 (2) 将来構想委員会の活動 (3) 多彩なディシプリンと活発なプロジェクト</p> <p>2. 学部一括入学2年次専修分属方式</p> <p>(1) 定員から受入数へ(30+15× ) (2) 採用人事の改革 (3) 学生の希望による専修分属</p> <p>3. 1年次共通専門教育科目</p> <p>(1) 学びの扉      (2) 知へのパスポート      (3) 知のナビゲーター</p> <p>4. テーマ・プロジェクト教育</p> <p>(1) 魅力的なミニカリキュラム (2) 6つのテーマと新規人事 (3) 複数の新専修</p> <p>5. 学校インターンシップの試み</p> <p>(1) 開かれた学び      (2) 社会連携      (3) 大学生の社会的成熟 <span style="float: right;">質疑応答</span></p>
---------------------	---

〔福島大〕3学部2学科6課程体制から2学群4学類12学系体制への全学再編

福島大学 臼井 嘉一

1. 福島大学の沿革と現在

(1)教育学部 (2)経済学部 (3)行政社会学部

2. 全学再編の経緯

(1)第1段階「2学部」から学部増設へ (2)第2段階「3学部」から学部増設へ

3. 全学再編構想

(1)3学部2学科6課程体制から「4学類」へ

(2)「人文社会学群」と「理工学群」-カリキュラムにおける文理融合教育の推進

(3)「12学系」の研究体制と全学教養教育

4. 新生・福島大学の任務・役割

(1)教育目標 - 「教育重視の人材育成大学」と「総合教育研究センター」

「4学類」の教育体制 社会人のための「現代教養コース」

(2)研究目標 - 「12学系」の教員配置と研究体制

(3)社会貢献・地域貢献 「地域創造支援センター」「生涯学習教育研究センター」と

「ふくしま地域連携連絡協議会」

5. 新生・福島大学の全体像

(1)「教育」「研究」「社会貢献・地域貢献」の全体像 (2)「学びのカタチ(教育課程)」の全体像

(3)全学再編設計図

質疑応答

14:50

~

16:30